## 中学生でも解ける東大大学院入試問題(193)

2015-08-04 09:39:22

こんにちは。東久留米市の学習塾塾長です。

東京は5日間連続の猛暑日になるようです。熱中症に気をつけて過ごしましょう。受験生の皆さんは、涼しいところでしっかり勉強してください。

さて、今回は平成27年度東大大学院工学系研究科システム創成学の入試問題です。

## 問題は、

「下図のように 3 つの半円がある。 A B に垂直な線分 C H の長さが 4 c m のとき、斜線の部分の面積を求めよ。ただし、円周率を $\pi$ とする。」



です。

一見して、直径に対する円周角が直角でそれにより $\triangle$  A C H と $\triangle$  C B H が相似になることがわかりますから、簡単に解けそうです。

まず図1のように、AH = a、BH = bとし、続いてAC、BCに補助線を引きます。



▲図1. AC、BCに補助線を引きます

ここで△ACHと△CBHにおいて、 ∠CAH=180°- ∠AHC-∠ACH =180°- 20°- ∠ACH =90°- ∠ACH (1)

一方、∠ACB=90°なので、 ∠BCH=∠ACB-∠ACH =90°-∠ACH となり、(1)(2)から ∠CAH=∠BCH (3)

また、  $\angle AHC = \angle CHB = 90°$  (4) です。

一方、求める面積を S とすると、

S = (ABを直径とする円の面積の 1/2) - (AHを直径とする円の面積の 1/2) - (BHを直径とする円の面積の 1/2)

なので、

 $S = ((a + b)/2)^{2} \times \pi \times 1/2 - (a/2)^{2} \times \pi \times 1/2 - (b/2)^{2} \times 1/2 - (b/2)^{2}$ 

最後に、(5)と(6)から、 $S = 1/4 \times \pi \times 16$ 

 $= 4 \pi$ で、答えは4π (平方センチメートル)です。

判りやすい問題でした。

東久留米の学習塾 学研CAIスクール 東久留米滝山校 http://caitakiyama.jimdo.com/ TEL 042-472-5533